

令和3年4月の待機児童数は「ゼロ」

～「保育枠の確保」と「きめ細かな入園調整」により達成～

【概要】

磐田市では、毎年のように保育枠を増やしており、令和3年4月の保育園在園児童数は、令和2年4月から48人増えて、3,222人となりました。依然として保育需要は高いなか、「保育枠の確保」、「きめ細かな入園調整」を行った結果、令和3年4月1日時点における待機児童は0人となりました。

【待機児童等の推移】

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
待機児童数	0人	0人	0人	6人	5人	1人	0人
入園調整中児童数	72人	91人	107人	139人	126人	131人	114人

待機児童数とは・・・厚生労働省からの調査により年4回報告する数値で、調査基準は国で定めている

入園調整中児童数とは・・・入園申請を提出しているが、入園できていない児童数

【状況】

- 入園調整中児童数の約68%を占める0歳児と1歳児の申請者は、78人（前年比+21人）と増加し、約10%を占める2歳児は、12人（前年比△9人）と減少しました。
- 入園調整中児童数の約10%を占める3歳児は、12人（前年比△33人）と減少し、入園調整中児童数の約10%を占める4歳児と5歳児は、12人（前年比+4人）と増加しました。
- 令和3年4月の保育園入園申請者の傾向は、申請者総数が826人（前年比△26人）で前年度から減少しました。

【対策】

- A I 入所選考システムの導入により、選考事務のスピードと正確性が向上し、二次調整結果の通知は昨年度に比べ1週間早く送付することが可能となりました。通知の早期発送により入所保留となった申請者へのよりきめ細かな対応が可能となり、結果として入園調整中児童数の減及び待機児童数ゼロの要因になったと考えられます。
- 「磐田市幼稚園・保育園再編計画」等の推進により、令和3年4月は前年比52人の保育枠を拡大しました。
※岩田こども園（45人）、のっぽ保育園（19人）、豊田みなみ保育園（△12人）
- 保育士養成校への訪問や市独自ホームページの作成により保育士確保に取り組んでいます。